

厚生労働大臣認可 看護師等無料職業紹介所

NCL

53

平成30年3月

Nurse Center Letter
ナースセンターだより

CONTENTS

届出サイト 「とどけるん」紹介

届出制度状況報告

ほっとメッセージ…3

看護職員離職者調査結果…4～6

看護職員需要調査結果…7

職業安定法改正について…8～9

センターの事業内容について…10～11

平成30年度看護職員合同就職説明会案内…12



ごあいさつ

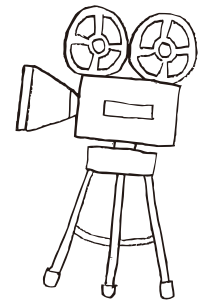
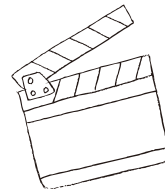
ナースセンター部長 丸本 キヌ子

やわらかな春の日差しがうれしい季節となりましたが、皆様におかれましては新年度を迎えるにあたってご多忙の事と思います。

旧年度中はナースセンターへ格別のご支援を頂き有難うございました。そこで1年間を通しての取組を紹介させていただきます。

2015年10月1日より離職時の届出制度が開始しましたので、状況報告いたします。又ナースセンターより紹介就職したNSのほっとメッセージもご覧ください。今後も多くの方のご紹介をお待ちいたします。

届出サイト



「とどけるん」紹介

届出サイト「とどけるん」の情報コンテンツ「私のまちのナースセンター」の取材を受けました。長崎県ナースセンターの取り組みの紹介をしていますので、ご覧ください。

私たちが
相談に
応じます



左から 佐世保相談所 松本 久美子 | 長崎県看護キャリア支援センター 部長 平田 俊子 | 諫早相談所 栗田 ひとみ | 長崎県ナースセンター 部長 丸本 キヌ子 | 諫早相談所 宮地 瑞恵 | 長崎相談所 高橋 正美

復職をお考えの方へ

なんでんよかけん、
いっぺん話ば
してみましょ！

離職された方、ブランクがあるけれど復職をお考えの方、子育て中だけれどいずれは復職したいとお考えの方など、気軽にナースセンターへ来てお話をしてみませんか？あなたの適切な時期に、適した職場と働き方を見つけるお手伝いをいたします。現場経験のある相談員が、あなたのお話をじっくりと伺います。



届出制度状況報告

2015年10月1日～2017年12月31日 累計

平成27年10月、届出制度(努力義務)がスタートして2年が経過しました。

届出登録者数は、全国62,244名、長崎県は886名です。また、届出者のうち、eナースセンターへの登録者数は、全国25,390名、長崎県は558名でした。

また、長崎県は、皆様にご協力いただき「本人届出票」の利用をいただいているおかげで、復職意向の確認が良くできています。

就職者数も全国5,184名、長崎県は154名で、全国の各ナースセンターの中でも高い結果となっております。

今後とも、ナースセンター職員一丸となって細やかな対応等取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

	届出登録者数	復職の意向				
		すぐに	いずれ	ない	未定	未選択
長崎県	886	175	339	48	114	210
		19.7%	38.3%	5.4%	12.9%	23.7%
全 国	62,244	8,775	14,209	1,733	3,698	33,829
		14.1%	22.8%	2.8%	5.9%	54.3%

	eナースセンター登録数	eナースセンター登録希望			登録者のうち応募就職状況		
		する	しない	詳しい説明を聞きたい	求人施設への応募者数	うち就職者数	就職率
長崎県	558	558	305	23	162	154	27.6%
		63.0%	34.4%	2.6%	29.0%	95.1%	
全 国	25,390	25,390	36,180	674	6,046	5,184	20.4%
		40.8%	58.1%	1.1%	23.8%	85.7%	



届出の方法は？

- *スマートフォンやパソコンから、看護師等の届出サイト「とどけるん」に届出事項を入力してください
- *インターネットの利用環境にない方は、書面での届出も可能です
お近くの都道府県ナースセンターへお問い合わせください
- *離職時に、離職する施設が代行して届出を行う場合があります

eナースセンターにも同時に登録できます

届出の際に、eナースセンターへの登録を希望すると、離職等時の届出だけでなく、求職登録も同時に行うことができます

♥ HOT MESSAGE ♥

ほっとメッセージ

看護師になって9年、ずっと県外で働いてきた私は、帰崎を思い立ちハローワークを利用して就職活動をしていた時に初めてナースセンターと出会いました。

転職にあたり、県内出身ではあるものの情報が少なく、長崎県内にどんな病院があるのか、自分の希望とどのようにマッチングさせればよいのか迷いながらの就職活動でした。ナースセンターには、希望に合う病院の紹介、病院見学の調整などの手助けをしていただき、就職活動を開始した当初に比べ、スムーズに就職につながったと思います。

現在は、急性期病院に勤務し忙しい毎日を過ごしています。この病院では院内研修が充実しており、院外研修参加も積極的に応援してくれます。私も今年度、化学療法看護の院外研修に参加しています。

職員のスキルアップを目指す気持ちを尊重し、学習する機会を与えてくれる病院に出会えたと思っています。

社会医療法人 春回会 井上病院 **井上 怜奈**



長崎市への転居に伴い新しい職場を探すためにナースセンターに相談し、就職して3ヶ月が過ぎました。ナースセンターでは、求人紹介や病院見学など親切に対応してくださり、今の職場に応募することが出来ました。

なれない分野で不安も多かったのですがスタッフの先輩方はいつも優しく熱心に指導して下さいます。新しい学びが多く、毎日が勉強の日々です。チームワークを大切にこれからも頑張りたいです。

一般社団法人 日本海員掖済会病院 **西山 さとみ**



3年ほど専業主婦をしていましたが、子供の幼稚園入園を機に再び働きたいと考えていました。知人に、ナースセンターで求人を紹介していただけることを聞き、電話で相談したところ、とても親切に応じてくださいました。育児や親の介護と両立できるか不安でしたが、私の希望に沿った求人を紹介していただきました。病院見学から看護部長さんとのお話をする機会まで設けていただき、病院の雰囲気や就業内容など、しっかり確認できた上で就職することが出来ました。

3年のブランクがあり不安もありましたが、スタッフの方々に親切に声をかけていただき、とても安心して働いています。

医療法人 稲仁会 三原台病院 **福田 綾**



平成28年度 看護職員離職者調査結果

H29.4月調査

1. 看護職員離職率推移 (10年間)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
離職率	10.3%	9.6%	8.9%	8.5%	8.3%	8.3%	8.5%	8.9%	8.4%	9.0%
新卒離職率	18.0%	15.8%	14.9%	13.3%	7.5%	9.9%	13.5%	9.5%	7.1%	8.0%
回答率	44.3%	60.9%	52.0%	55.3%	51.5%	54.6%	59.2%	69.1%	50.4%	68.6%

2. 施設別職種別離職者数 (全体) の詳細

(単位：人)

	計	常・保健師	非・保健師	保健師計	常・助産師	非・助産師	助産師計	常・看護師	非・看護師	看護師計	常・准看護師	非・准看護師	准看護師計
割合		1.9%	0.6%	2.5%	1.7%	0.3%	2.0%	56.8%	12.3%	69.2%	19.7%	6.6%	26.3%
計	1,952	37	12	49	34	6	40	1,109	241	1,350	385	128	513
病院	1,274	11	1	12	22	3	25	856	140	996	199	42	241
診療所	345	1	2	3	11	3	14	102	49	151	119	58	177
訪問ステーション	95	2	1	3	0	0	0	58	23	81	3	8	11
老健	69	0	0	0	0	0	0	25	5	30	32	7	39
特養	95	0	0	0	0	0	0	42	11	53	31	11	42
市町	31	17	0	17	0	0	0	9	4	13	1	0	1
保健所	5	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括	9	3	1	4	0	0	0	0	3	3	0	2	2
学校	29	0	5	5	1	0	1	17	6	23	0	0	0

3-1. 新卒採用離職者数 (182施設)

(単位：人)

	新卒採用	新卒離職	新卒離職率
計	876	70	8.0%
病院	664	56	8.4%
診療所	157	10	6.4%
訪問ステーション	7	0	0.0%
老健	10	2	20.0%
特養	30	1	3.3%
市町	0	0	0.0%
保健所	3	1	33.3%
包括	4	0	0.0%
学校	1	0	0.0%

3-2. 新卒者の主な退職理由 (複数回答) 離職45施設

(単位：施設)

主な退職理由	
本人の健康問題	15
他分野(看護)への興味	11
精神的な未熟さ・弱さ	11
人間関係	7
責任の重さ	6
出産・子育て	5
他分野(看護以外)への興味	4
家族の健康・介護問題	3
医療事故への不安	3
新卒職員の教育体制が整っていない	3
結婚(結婚に伴う転居も含む)	2
転居(配偶者、家族等)※結婚(結婚に伴う転居も含む)の場合	2
勤務時間が長い、超過勤務が多い	2
給与への不満	2
現場の看護職員が新卒職員を支援する時間が少ない	2
休暇が取れない	1
夜勤の負担が大きい	0
その他	14

4-1. 勤務期間別離職者（離職施設 482/1157 施設中）

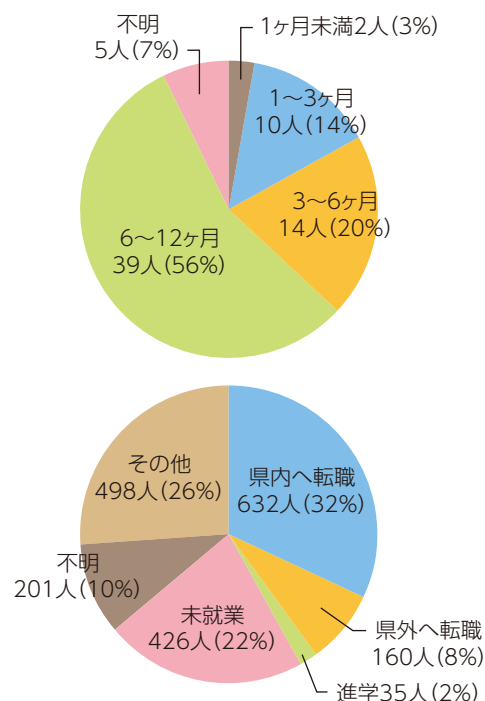
（単位：人）

	計	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	不明
割合		21.9%	13.9%	12.2%	13.9%	15.7%	10.3%	11.3%	0.8%
計	1,952	427	272	238	271	307	201	220	16
病院	1,274	235	171	173	188	214	124	168	1
診療所	345	93	50	27	43	59	43	27	3
訪看ステーション	95	24	15	15	11	13	5	2	10
老健	69	26	10	5	9	5	13	1	0
特養	95	33	19	12	13	6	9	2	1
市町	31	7	2	1	1	3	2	15	0
保健所	5	2	0	0	0	0	0	3	0
包括	9	2	1	2	1	2	0	0	1
学校	29	5	4	3	5	5	5	2	0

4-2. 新卒以外の主な退職理由（複数回答） 離職施設 482 施設

（単位：施設）

主な退職理由	
本人の健康問題	154
家族の健康・介護問題	110
人間関係	91
定年	90
他分野（看護）への興味	89
転居（配偶者、家族等）※結婚の場合を除く	84
出産・子育て	74
結婚（結婚に伴う転居も含む）	65
責任の重さ	47
給与への不満	46
他分野（看護以外）への興味	33
医療事故への不安	11
勤務時間が長い、超過勤務が多い	10
夜勤の負担が大きい	7
休暇が取れない	6
キャリアアップの機会が少ない	6
その他	95



5. 離職後の動向（離職施設 482/1157 施設中）

（単位：人）

	計	県内へ転職			県外へ転職			進学	未就業	その他 (死亡等)	不明
		転勤・異動(再掲)	看護職以外(再掲)		転勤・異動(再掲)	看護職以外(再掲)					
割合		32.4%	12.1%	2.2%	8.2%	3.5%	0.3%	1.8%	21.8%	10.3%	25.5%
計	1,952	632	237	42	160	68	6	35	426	201	498
病院	1,274	441	173	33	135	56	3	30	317	118	233
診療所	345	105	35	4	12	8	2	4	54	36	134
訪看ステーション	95	29	11	2	2	0	1	0	13	17	34
老健	69	19	7	1	3	1	0	0	8	7	32
特養	95	21	4	2	3	1	0	1	21	9	40
市町	31	6	1	0	1	0	0	0	6	7	11
保健所	5	2	2	0	0	0	0	0	0	2	1
包括	9	3	1	0	0	0	0	0	2	1	3
学校	29	6	3	0	4	2	0	0	5	4	10

平成28年度 看護職員離職者調査

結果とまとめ

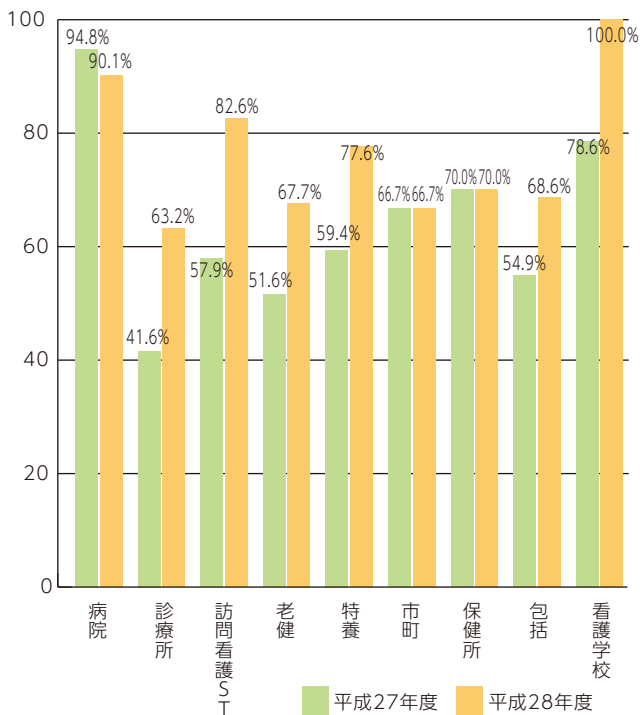
回答率について

全体 **68.6%** (前年比18.2%増加)

※過去5年間の平均回答率は53.9%

施設別では、病院が90.1%で前年比4.7%減、それ以外の施設では同率または増加し、全体では高い回答率であった。

昨年度との回答率の比較



離職率について

全体 **9.0%** (前年比0.6%増加)

新卒 **8.0%** (前年比0.9%増加)

離職率は全体・新卒共に前年度よりわずかに高くなっている。全体の離職率は全国より低い状態が続いているが、新卒については全国に比べやや高い。

新卒者の離職理由は「本人の健康問題」「他分野への興味」「精神的な未熟さ・弱さ」が上位であった。昨年まで上位であった「人間関係」「責任の重さ」はその次になっている。

新卒以外の離職理由は「本人の健康問題」「家族の健康問題」「人間関係」次いで「他分野への興味」となっている。

勤務期間別では1年未満が21.9%で前年比2.8%増加している。

定年退職者は6.9%でほぼ前年と同率であった。

年代別離職者について

30～39歳 …… 26.3% } 49.0%
29歳以下 …… 22.7% }
40～49歳 …… 22.1% } 50.1%
50～59歳 …… 15.9% }
60歳以上 …… 12.1% }

前年とほぼ同率であった。

月別離職者について

3月 …… 32.0%

12月 …… 9.4%

前年とほぼ同じ傾向である。

勤務期間について

1年未満 **21.9%** (前年比2.8%増加)

2年未満 **35.8%** (前年比4.2%増加)

3年未満 **48.0%** (前年比5.8%増加)

3年未満で約半数が離職しており、早期離職の割合が増加している。

離職後の動向について

県内への転職 …… **32.4%** (前年比1.2%減少)

県外への転職 …… **8.2%** (前年比1.9%減少)

進学 …… **1.8%** (前年比1.3%減少)

未就業 …… **21.8%** (前年比4.7%減少)

不明 …… **25.5%** (前年比0.9%減少)

その他 …… **10.3%** (前年比10.0%増加)

未就業は減少したが、その他が増加している。その他・不明の内容としては留学・看護職以外への転職等が挙げられるが離職後の動向についての明確な把握は難しいと思われる。

届出制開始してから2年目になるが、時間経過とともに届出は減少傾向にある。ナースセンターからの定期的な周知、ハローワークとの連携強化や関係機関の協力など継続的に行っていく。加えて更なる衆目可能な広報が必要と思われる。又、各施設から離職者への届出票の提出を是非継続して推進をお願いいたします。

平成29年度 看護職員需要調査結果

H29.4月調査

1. 看護職員の過不足状況について

有効回答率：67.3%
(単位：施設)

	計	おおいに不足		不足		やや不足		適当		過剰		無回答	
計	1,157	40	3.5%	127	11.0%	227	19.6%	651	56.3%	14	1.2%	98	8.5%
病院	136	10	7.4%	30	22.1%	49	36.0%	38	27.9%	3	2.2%	6	4.4%
診療所	707	17	2.4%	49	6.9%	93	13.2%	463	65.5%	9	1.3%	76	10.7%
訪問ステーション	75	5	6.7%	15	20.0%	29	38.7%	21	28.0%	1	1.3%	4	5.3%
老健	41	4	9.8%	6	14.6%	15	36.6%	15	36.6%	0	0.0%	1	2.4%
特養	130	4	3.1%	13	10.0%	31	23.8%	76	58.5%	1	0.8%	5	3.8%
市町	14	0	0.0%	4	28.6%	5	35.7%	4	28.6%	0	0.0%	1	7.1%
保健所	7	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	3	42.9%	0	0.0%	2	28.6%
包括	35	0	0.0%	6	17.1%	3	8.6%	23	65.7%	0	0.0%	3	8.6%
学校	12	0	0.0%	3	25.0%	1	8.3%	8	66.7%	0	0.0%	0	0.0%

2. 平成29年度当初における募集(予定)人数

(単位：人)

	計	常・保健師	非・保健師	保健師計	常・助産師	非・助産師	助産師計	常・看護師	非・看護師	看護師計	常・准看護師	非・准看護師	准看護師計
計	1,162	7	10	17	36	2	38	733	123	856	200	51	251
病院	682	1	0	1	19	0	19	530	46	576	78	8	86
診療所	220	2	0	2	15	2	17	65	38	103	71	27	98
訪問ステーション	78	0	0	0	0	0	0	55	20	75	3	0	3
老健	65	0	0	0	0	0	0	28	6	34	26	5	31
特養	85	0	0	0	0	0	0	47	5	52	22	11	33
市町	12	2	6	8	0	0	0	4	0	4	0	0	0
保健所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括	7	2	4	6	0	0	0	0	1	1	0	0	0
学校	13	0	0	0	2	0	2	4	7	11	0	0	0

3. 募集(予定)人数Bが生じた理由

	全施設	病院	診療所	訪問ステーション	老健	特養	市町	保健所
採用が困難	184	53	66	13	18	24	3	0
勤務環境改善や看護の質向上を図るための人材確保	157	52	47	22	9	23	1	0
その他	100	37	37	3	8	11	2	0
離職者が多い	63	30	13	7	5	6	2	0

看護職員の過不足状況について、看護職の不足感は、病院が66.5%（大いに不足7.4%、不足22.1%、やや不足36.0%）と強く、次いで訪問看護ST65.4%、市町64.3%、老健61.0%となっている。適当であると回答したのは、包括65.7%、学校66.7%、診療所65.5%が高かった。

保健所を除く施設は看護職を募集している。病院では、現役数は必要な配置数を上回ってはいるが（回答員数には嘱託職員、産休・育休・介護休暇等を含む）、勤務環境改善や看護の質向上を図るための人材確保、採用困難、離職者が多い等の理由で募集を行っている。

募集状況では、ナースセンターやハローワークに求人登録中、今年度中に登録予定であるが、うち11.4%は有料職業紹介所に登録中、または登録予定と回答している。

職業安定法が 改正されました!!



職業安定法改正の施行（2018年1月1日）に伴い、e ナースセンターの登録システムが変更され、求人票が変更になりました。（雇用形態の表現の変更、労働条件の項目追加等）

1. 雇用形態

労働契約上の雇用期間が基準となります。

1) 常 勤：雇用形態の定めなし

【正 規 雇 用】いわゆる正職員

【非正規雇用】期間に定めがないがパート勤務等、正規以外の雇用

2) 非常勤：雇用期間の定めがあり1か月以上の雇用であること

3) 臨 時：雇用期間が1か月未満の雇用

2. 試用期間

就業後の試用期間の有無。

ある場合は、試用期間と試用期間中の労働条件が本採用と異なる場合はその詳細を記入してください。

3. 勤務形態

「裁量労働制」の追加。

4. 固定残業代

固定（みなし）残業代を含んだ給与を支給する場合、固定（みなし）残業時間の範囲と固定（みなし）残業時間を超えた場合の残業代計算方法及び深夜残業・休日出勤時の扱いを記入してください。

5. 求人応募後の選考方法及び個人情報の取り扱い

求人応募の採否に関し、選考方法及び選考結果の通知（採否通知）を記入してください。

あわせて、求人応募時に求人施設へ提出する個人情報の取り扱いについて記入をお願いします。

★1. 早期離職状況の登録機能の追加

2018年4月1日以降に常勤（期間に定めのない雇用）で就業する就職者につきまして、6か月以内の早期離職または、6か月後の就業状況をコンタクト履歴（応募後の採否登録と同じ画面）から登録する機能を追加。

（詳しくは、以下の操作マニュアルを参照してください）

★2. 不採用登録及び採用取り消し時の不採用理由の追加

求人応募について、採否登録時に「不採用」とした場合、あるいは採用後に「採用取消」となった場合、不採用とする理由の登録が必要となりました。

不採用あるいは、採用取消時に、求職者からの辞退（求職者辞退）または、求人施設の都合による採用の見送り（採用見送り）のいずれかを選択してください。

（詳しくは、以下の操作マニュアルを参照してください）

操作マニュアル（Ⅲ-4 コンタクト）

<https://www.nurse-center.net/nccs/scontents/kyujin/III-4.pdf?#2017>

Ⅲ-4.5 直接応募（システム応募） Ⅲ-4.6 紹介応募 Ⅲ-4.8 離職状況登録

求人応募を行った際の求人票が、表示 / 印刷ができるようになりました

求人応募が登録された際の求人票をコンタクト履歴画面より表示 / 印刷する機能を追加しました。

使用者が労働者を求める場合、及び採用するときは、賃金、労働時間その他の労働条件を書面で明示することが義務付けられています。

あわせて、採用決定時に求人（募集）時に明示した労働条件から変更や追加を行う場合は、労働契約締結前に、求職者に変更および追加内容がわかるように労働条件通知書を書面で渡すことも義務づけられています。

採用決定時に労働条件通知を行う際は、求人票の労働条件と契約する労働条件の変更内容を明示の上、求職者へ通知をお願いいたします。

職業安定法の改正につきまして、詳しくは以下の厚生労働省
各種リーフレット等を参照してください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000172497.html>

労働者を募集する企業の皆様へ

労働条件通知書のモデル様式は、必要に応じて以下の
厚生労働省主要様式ダウンロードコーナーから取得してください。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/roudoujouken01/>

労働条件通知書

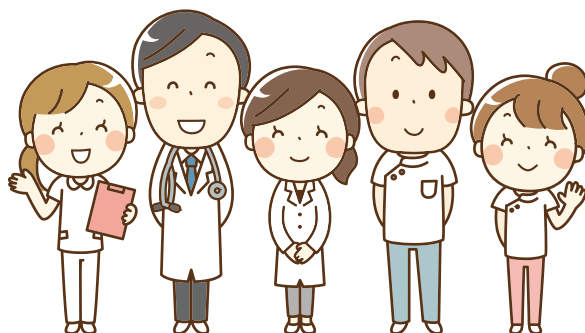
ナースセンターに求人登録される施設の皆様へ

平素はナースセンターのご利用ありがとうございます。

ナースセンターでは無料職業紹介を通じて、皆様の施設で働く大切な看護職を探すサポートをいたします。

求人登録では、職業安定法に基づく必須項目だけでなく、求人施設、求職者のお互いの希望に沿う紹介を行うために必要な登録項目を設けております。

お手数ですが求人登録の記載にご協力をお願いいたします。





センターの主な事業内容

1. 就業に関する相談支援

- e ナースセンター（NCCS）を活用しての登録促進
- 施設訪問による求人相談・就業者への支援
- ハローワーク出張相談（5カ所）
- 求人・求職の現状把握（6カ月に1回、往復はがきによる）
- 求職者の施設見学からマッチングへの支援
- 看護職員合同就職説明会
- 移住サポートセンターとの連携による支援

2. 離職時等の届出制度に関する支援

- 届出制度の広報・周知
- 復職意向の確認後の相談と施設見学からマッチングへの支援

3. 再就業支援

- 長崎県看護キャリア支援センターとの連携（復職支援研修情報提供及び就業支援）

4. 進路相談および看護業務のPR事業

- 進学相談会
- 高等学校進路指導担当教諭との懇談会
- 看護職養成校へのナースセンターの役割と利用方法、届出制度についての説明会

5. 「看護の心」普及事業

- ふれあい看護体験の実施（支部活動による）
- 看護の出前授業

6. 看護職員離職者調査・看護職員需要調査

7. ナースセンターだよりの作成と配布

8. 離島看護情報誌の発行と配布

9. セカンドライフセミナー開催

センターで今一番注力している事業

- 施設訪問による施設状況の確認・調整・就業者の状況確認およびナースセンターと届出制度の周知・登録促進
- 県内看護職養成校の学生へナースセンターの役割と利用方法、届出制度についての説明を実施
- 看護職員不足施設・定着困難施設（強化地区として島原地域）の就業支援

ナースセンターって
どんなところ？



アピールポイント

- 本所と2つの支所による3地域での連携した運営と活動
- 看護キャリア支援センターとの連携による再就業支援研修の情報提供と研修終了後の就業支援



諫早
(本所)

諫早市永昌町 23-6 ながさき看護センター内
【受付時間】月曜日～金曜日（祝日除く） 9：00～17：00
TEL：0957-49-8060 FAX：0957-49-8063

長崎
(支所)

長崎市魚の町 3-28 長崎赤十字会館 6階
【受付時間】火・水・木曜日（祝日除く） 9：00～17：00
※月・金曜日は転送電話により諫早にて対応
TEL：095-828-1747 FAX：095-828-1754

佐世保
(支所)

佐世保市平瀬町 3-1 長崎県看護キャリア支援センター内
【受付時間】月曜日～土曜日（祝日除く） 10：00～17：30
TEL：0956-23-8208 FAX：0956-23-8212

平成30年度

看護職員合同就職説明会のお知らせ

1 趣旨

看護職員の県内医療機関等への就業促進を目的として、看護師等学校養成所の学生及び未就業看護職員等（以下「看護学生等」という。）を対象とした県内医療機関等による合同就職説明会を開催する

2 実施主体

長崎県

3 実施方法

- (1) 日時の決定、会場の手配等
長崎県（以下「県」という。）が行う
- (2) 参加対象施設
 - ①医療法第1条の5第1項に規定する病院
 - ②医療法第1条の5第2項に規定する診療所
 - ③介護保険法第8条第4項に規定する訪問看護事業を行う事業所
 - ④その他、医療人材対策室長が特別に認める者
- (3) 参加対象看護学生等
県内外の看護師等学校養成所の学生 及び 現在就業していない看護職員等
- (4) 就業説明の方法
各施設の個別ブース形式による、看護学生等の自由巡回とする
（設置主体が同一の施設は、合同ブースとする場合あり）
各ブースの配置は、各施設の規模や所在地、電源使用の有無等を考慮し県が決定する
- (5) 参加料
無料（施設が使用する机、椅子、パソコン等小電力使用等も含む）
ただし、施設のパンフレット、ポスター、パソコン等の消耗品・備品、旅費、飲食代、その他
特殊機器等は施設側の負担とする

4 実施日時及び会場

[長崎会場]

平成30年5月26日（土）13時から16時（15時15分まで受付）
長崎県立総合体育館 サブアリーナ（長崎市油木町7-1）

[佐世保会場]

平成30年5月19日（土）13時から15時（14時30分まで受付）
佐世保市体育文化館 小体育室（佐世保市光月町6-17）

5 参加申込み及び決定

- ①医療機関等
所定の様式により、県医療人材対策室 看護師確保推進班へ期日までに申し込む
参加希望施設多数の場合、別に定める基準に沿って施設を選定し、その結果を後日県が通知する
- ②看護学生等
事前申込みは不要

6 その他

この要領に定めるもののほか、本事業の実施に必要な事項は別に定める

NNC

NAGASAKI NURSE CENTER

看護の仕事をお探しの方、人材をお探しの方
長崎県ナースセンターにご登録・ご利用ください
看護学生の方、看護師等を目指している方も
お気軽にご相談ください